

渋川市条件付き一般競争入札（事後審査方式）実施要領

（目的）

第1条 この要領は、渋川市が発注する建設工事（以下「工事」という。）及び設計又は監理等に係る業務（以下「設計等」という。）（以下「工事等」という。）のうち、一定の資格要件を満たした者によって行われる条件付き一般競争入札において、入札に参加するために必要な資格（以下「入札参加資格」という。）の審査を入札後に行う競争入札（以下「一般競争入札（事後審査方式）」という。）の実施に関し、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「自治令」という。）、渋川市契約規則（平成18年渋川市規則第49号、以下「契約規則」という。）等別に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

（対象工事等）

第2条 一般競争入札（事後審査方式）による競争入札の対象とする工事等は、設計額が200万円を超える工事及び設計額が100万円を超える設計等のうちから、内容及び工期又は履行期間を勘案して選定するものとする。ただし、工事等の性質、目的、緊急性又はその他の特殊な事情により一般競争入札（事後審査方式）での執行によることが適当でないと認められる場合はこの限りではない。

（入札参加資格）

第3条 一般競争入札（事後審査方式）の入札参加資格を有する者は、渋川市の工事等に係る入札参加資格者名簿（以下「資格者名簿」という。）に登載されている者のうち、入札の公告日において、原則として次に掲げる要件を満たしている者とする。

- （1） 自治令第167条の4の規定に該当していない者であること。
- （2） 渋川市建設工事請負業者等指名停止措置要綱に基づく指名停止を受けていないこと。
- （3） 会社更生法又は民事再生法に基づき手続開始の申立てがなされている者（手続開始決定後、資格の再認定を受けた者を除く。）でな

いこと。

- (4) 他の入札参加者との関係に関する要件を満たしている者であること。
- (5) 談合その他の理由により、渋川市から損害賠償請求を受け、指定した期日までに当該請求に係る損害賠償金を完納せず、提訴されている者でないこと。
- (6) 同一の入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係があると認められる者でないこと。
- (7) 工事の場合にあっては、当該工事の設計業務等の受注者との関連に関する要件を満たしている者であること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、市長は、次に掲げる要件の中から入札参加資格を定めることができるものとする。
 - ア 資格者名簿の格付け又は総合数値に関する要件を満たしている者であること。
 - イ 一般建設業又は特定建設業の許可に関する要件を満たしている者であること。
 - ウ 同種工事等の施工又は履行実績に関する要件を満たしている者であること。
 - エ 配置予定技術者に関する要件を満たしている者であること。
 - オ 事業者の所在地に関する要件を満たしている者であること。
 - カ その他市長が特に必要と認める要件を満たしている者であること。

(入札参加資格等の決定)

第4条 市長は、渋川市建設工事等入札審査会設置規程（平成18年2月20日訓令第27号）で定める設計額の工事等の場合は、以下の事項について渋川市建設工事等入札審査会（以下「審査会」という。）で審議のうえ決定するものとする。

- (1) 前条に規定する入札参加資格の詳細に関すること。
- (2) その他、審査会の委員長が必要と認める事項

2 前項の規定によらない工事等の入札参加資格の詳細に関することは、契

約担当者が決定し、渋川市事務専決規則（平成18年渋川市規則第17号。）に基づき決裁を受けなければならない。

（入札の公告）

第5条 入札の公告は、自治令第167条の6及び契約規則第3条に基づき、渋川市公告式条例（平成18年条例第3号）に定める掲示場に掲示するほか、渋川市ホームページへの掲載、新聞への掲載等の適切な方法により公告するものとする。

（入札参加申請書の提出）

第6条 市長は、一般競争入札（事後審査方式）において、入札参加申請書（様式第1号。以下「申請書」という。）を、入札日以前で市長が指定した日までに、入札参加希望者から提出を求めることとする。

2 提出方法は郵送によるものとし、郵便書留等の配達記録が残るものとする。

3 申請書を指定した日までに提出しない者は、入札に参加できないものとする。

4 市長は、入札参加希望者に入札参加資格がないことが明らかであると認められる場合は、申請書を受理しないものとする。

（入札執行及び落札候補者の決定）

第7条 入札は、入札執行の日時を指定して行うものとする。

2 工事等の規模により必要な場合は、入札書に記載される入札金額に対応した入札金額積算内訳書の提出を求めることとする。

3 市長は、開札後、落札を保留し、予定価格の範囲内で最低制限価格以上の価格をもって入札した者のうち、最低入札価格で入札した者を落札候補者とし、開札を終了するものとする。

4 落札候補者となるべき価格で入札した者が2人以上あるときは、くじ引きにより、落札候補者を決定する。

（審査書類の提出）

第8条 市長は、入札参加資格の審査を行うため、開札後直ちに落札候補者に入札参加資格確認申請書（様式第1号の2）及び入札参加資格を確認するための資料（以下「審査書類」という。）の提出を求めるものとする。

2 落札候補者は、提出を求められた日の翌日から起算して2日以内（渋川市の休日を定める条例（平成18年渋川市条例第2号）第1条に規定する市の機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）に、審査書類を持参、電子メール等により契約管理課へ提出しなければならない。

3 落札候補者が前項の規定による提出期限までに審査書類を提出しないときは、当該落札候補者の入札を無効とする。

（入札参加資格審査及び落札者の決定）

第9条 市長は、前条に規定する審査書類により、落札候補者の入札参加資格の審査を行う。

2 市長は、前項の審査の結果、落札候補者の入札参加資格があることを確認した場合は、当該者を落札者と決定し、落札者決定通知書により速やかに通知するものとする。

3 市長は、第1項の審査の結果、落札候補者の入札参加資格がないことを確認した場合は、次順位者（予定価格の範囲内で最低制限価格以上の価格をもって入札した他の者のうち、最低入札価格で入札した者）を新たな落札候補者とし、入札参加資格の審査を行うものとする。

4 前項の場合において、次順位者について入札参加資格がないと認めた場合は、順次、同様にして入札参加資格のある者を確認できる、又は全ての入札者に入札参加資格がないと判明するまで審査を行うものとする。

5 市長は、前2項の場合においては、次の事項について決定するものとする。

（1） 落札候補者又は次順位以降の者に入札参加資格がないこと

（2） 入札参加資格のある者を確認し、その者を落札者とすること

6 市長は、前項の規定による決定をしたときは、当該決定後に行われる審査会の会議に遅滞なく報告しなければならない。

7 市長は、入札参加資格がないと認めた者に対しては、入札参加資格不存在通知書（様式第6号）により、入札参加資格を満たさない項目及び満たさない理由を通知するとともに、当該理由について説明を求めることができる旨を併せて通知することとする。

8 市長は、落札者に対しては、次条の期間の終了後に、落札者決定通知書

により通知するものとする。

(入札参加資格がないと認めた者に対する理由の説明)

第10条 入札参加資格がないと認められた者は、前条第7項の通知を行った日の翌日から起算して5日以内（休日を除く。）に、市長に対して入札参加資格がないと認めた理由について、書面により説明を求めることができることとする。

(入札結果等の公表)

第11条 市長は、落札者が決定した場合は、速やかにこれを公表する。

(入札の無効)

第12条 入札に際し、不正な行為等があった場合は、当該入札者の入札を無効とする。

2 申請書、審査書類等に、虚偽記載等明らかに悪質な行為があった場合は、契約の解除を行うとともに指名停止等の措置を講じることとする。

(電子入札による手続)

第13条 ぐんま電子入札共同システムによる入札の場合は、前各条の規定にかかわらず、ぐんま電子入札共同システムによる手続により行うことができるものとする。

附 則

この要領は、平成20年7月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年1月10日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和5年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要領は、令和8年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要領による改正後の第2条から第4条まで、第7条及び第9条の規定は、この要領の施行の日（以下「施行日」という。）以後に執行伺いを発議する契約について適用し、施行日以前に執行伺いを発議した契約については、なお従前の例による。

様式第 1 号（第 6 条関係）

入札参加申請書

年 月 日

渋川市長
様

所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

年 月 日付け入札公告第 号の条件付き一般競争入札（事後審査方式）に参加を希望します。

つきましては、当該公告に掲げる各条件を承諾の上、申請します。

記

案件名

○○○○○○○○（入札公告に記載されている案件名を記載してください。）

連絡担当者：_____

連 絡 先：_____（ ）_____

様式第 1 号の 2（第 8 条関係）

入札参加資格確認申請書

年 月 日

渋川市長
様

所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

年 月 日付け入札公告第 号の条件付き一般競争入札（事後審査方式）に係る入札参加資格確認申請にあたり、当該公告に掲げる各条件を承諾の上、下記の書類を添えて申請します。

なお、添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1 案件名

○○○○○○○○（入札公告に記載されている案件名を記載してください。）

2 添付書類

（１）施工又は履行実績を記載した書面（様式第 2 号又は様式第 4 号）

（２）配置予定の技術者の資格等を記載した書面（様式第 3 号又は様式第 5 号）

連絡担当者：_____

連 絡 先：_____（ ）_____

様式第 2 号（第 8 条関係）

同種の工事の施工実績

会社名：_____

同種工事の条件		
工 事 名 称 等	工事名	
	発注機関名	
	工事場所	
	請負代金額	
	工期	年 月 日～ 年 月 日
	発注形態	単体 ・ J V （出資比率 %）
工 事 概 要 等	規模・延長等	
	工事内容	
	使用主機材・数量	
	施工条件	
確認資料（該当するほうに○）		
C O R I N S 登録番号		契約書の写し

様式第 3 号（第 8 条関係）

主任（監理）技術者等の資格・工事経験

会社名：_____

案件名		
配置予定技術者の 従事役職・氏名		
最終学歴		
法令による資格・免許		
工 事 の 経 験 の 概 要	工 事 名 称	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	請 負 代 金 額	
	工 期	年 月 日 ～ 年 月 日
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号 _____）・無
申 請 時 に お け る 他 工 事 の 従 事 状 況 等	工 事 名 称	
	発 注 機 関 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する 場合の対応措置	
	CORINS登録の有無	

（注）公告において明示した資格があることを判断できる必要最小限の項目を設定すること。

（注）申請時における他工事の従事状況は、従事している全ての工事について、本工事を落札した場合の技術者の配置予定等を記入すること。

様式第 4 号（第 8 条関係）

同種の設計等の履行実績

会社名：_____

同種業務の条件		
業 務 名 称 等	業務委託名	
	発注機関名	
	業務委託場所	
	業務委託料	
	履行期間	年 月 日～ 年 月 日
	発注形態	単体 ・ J V （出資比率 %）
業 務 概 要 等	規模・延長等	
	業務内容	
確認資料（該当するほうに○）		
T E C R I S 登録番号		契約書の写し

様式第 5 号（第 8 条関係）

管理（照査）技術者等の資格・業務経験

会社名：_____

案件名		
配置予定技術者の 従事役職・氏名		
最終学歴		
法令による資格・免許		
業務の 経験の 概要	業務委託名	
	発注機関名	
	業務委託場所	
	業務委託料	
	履行期間	年 月 日～ 年 月 日
	従事役職	
	業務内容	
	TECRIS登録の有無	有（TECRIS登録番号 _____）・無

（注） 公告において明示した資格があることを判断できる必要最小限の項目を設定すること。

（注） 管理技術者、照査技術者等複数の技術者の配置が必要な場合はそれぞれの技術者ごとに作成すること。

入札参加資格不存在通知書

年 月 日

商号又は名称
代 表 者 氏 名

渋川市長

年 月 日に入札が行われた〇〇〇〇〇〇に係る入札参加資格について、審査した結果、下記の入札参加資格を満たしていないので、入札参加資格がない旨を通知します。

入札参加資格がないと通知された方は、その理由について、簡易な内容確認を除き書面をもって、説明を求めることができます。

この説明を求める場合は、年 月 日までに提出してください。

記

入 札 執 行 日	年 月 日（ ） 時から
入札参加資格がない項目	
資格がないと認めた理由	